



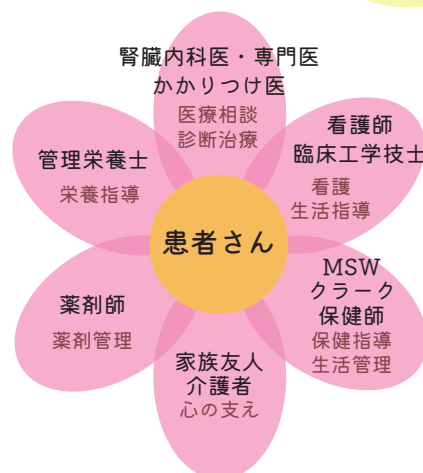
診療科目 ◇泌尿器科◇腎臓内科◇透析

原泌尿器科病院

2023年
秋

当院は開設以来、慢性腎臓病（CKD）の進展予防から透析療法までを一貫して行う医療機関として地域医療に長年貢献させていただいております。

CKD では特に、食事、生活、服薬に関する療養指導が重要であり、医師だけでなくさまざまな職種の医療スタッフが関与したチーム医療による包括的な介入を行っております。



今回は、

当院でのチーム医療について発信させていただきます！

慢性腎臓病（CKD）は、

①尿異常、画像診断、血液、病理で腎障害の存在が明らか、特に 0.15g/gCr 以上の蛋白尿（30mg/gCr 以上のアルブミン尿）の存在が重要。

②GFR<60mL/分/1.73m²のいずれか又は両方が3か月以上持続することを指し、保存期を経て徐々に腎機能が低下して末期腎不全に至ります。



多職種チーム医療が重要



腎臓内科部長

吉矢 邦彦

しかし、食事療法や運動療法による生活習慣の改善や、積極的な薬物治療介入により CKD の進行が抑制されると、透析や腎移植といった腎代替療法の開始を先延ばしにすることが可能です。

また、早期からの介入により透析移行時の状態を良好に保つことが出来るほか、生命予後にも良い影響を及ぼすことがわかっています。

一方で、このような介入をすべて腎臓内科医、専門医のみで行うことは出来ず、看護師、管理栄養士、薬剤師なども加わった多職種チーム医療が重要となります。

チーム医療における各職種の役割は、看護師による生活指導、管理栄養士による食事指導、薬剤師による服薬指導が中心となります。

当院には、CKD に対する包括的な療養指導を担う人材育成を目的とした「腎臓病療養指導士」制度の合格者が看護師 3 名、管理栄養士 1 名、薬剤師 1 名在籍しており、より専門性の高い介入を強みとしております。



腎臓内科副部長

柳瀬 公彦

生活指導

生活リズムの把握に努め、特に気になることがあれば多職種のスタッフとも情報共有しています。患者さんの抱える不安を聞き取り、患者さんが根気よく治療を継続できるように努めています。

食事指導

適正なエネルギーを摂りながらたんぱく質や塩分、カリウム等の摂取を控える必要があるため、患者さんやご家族に、1日の食品摂取量の目安や、特殊食品の取り扱い方法、レシピ等をお話し、**継続できるようサポート**に努めております。

服薬指導

服用している薬剤・サプリメントや服薬状況について把握し、薬剤性腎障害の可能性について検討。お薬手帳に CKD ステージ、Cr、eGFR などを記載した「**CKD シール**」を貼り付けし、注意喚起を促す取り組みを行っております。



「チームで患者さんの支えに」

前号でお伝えしましたが、本年看護師が新たに1名「**腎臓病療養指導士**」を取得し、ますます充実したチーム医療に努めております。

腎外来では保存期 CKD 患者さんに対する生活指導と共に CKD ステージ 4 以降の必要な時期に、患者さんに腎代替療法について説明します。

説明後の患者さんの反応については医師、腎臓病療養指導士の薬剤師・管理栄養士と情報共有し必要な援助を検討します。

そして、2名の先輩看護師に相談しながら、様々な視点から患者さんに寄り添った介入ができるよう日々努めております。

また、腎代替療法で血液透析を選択予定の患者さんには血液透析のイメージが出来るよう実際に当院の透析室を見学に行き案内をしています。

その後も血液透析導入日には、透析室スタッフと患者情報を共有し、少しでも不安が軽減できるよう、患者さんの顔を見に行きお話をするようにしています。

患者さんから「顔を見て安心した。」
など嬉しい言葉を頂くこともあります。

腎外来で CKD の保存期から介入することで患者さんが安心して治療に臨むことが出来ると感じています。
これからも見本となる先輩方と共に、
チームで患者さんの支えになりたいと思います。



腎臓病療養指導士

芝原 陽子

以上のように、当院では CKD 治療についてチーム医療に取り組んでいます。しかし、当院だけではなく、地域のかかりつけ医の先生方やケアマネージャー、ソーシャルワーカー等の皆様との連携も重要です。
地域医療に貢献できるよう励んでまいりますので、今後もお力添えをお願いします。

更に次号では、**透析導入前後のフォロー体制などについて**お伝えします。



第3回ブラッシュアップセミナー

原泌尿器科病院 × 亀井病院 ～最強のチーム医療を目指して～

徳島県にある『亀井病院』と合同で、職員の知識とスキルの向上を目的としたセミナーを開催しました。これは毎年開催しているもので、お互いの病院を交互に訪問し親睦や絆を深めています。

第3回目となる今年は、亀井病院へ訪問させて頂きました。

セミナーのタイトルは「最強のチーム医療を目指して」とし、外来部門・手術部門・透析部門の業務効率をテーマに、それぞれの施設のメディカルスタッフによる発表を行いました。

去年に引き続きハイブリットでの開催となりましたが、院内見学ツアーを実施して頂いたり、職種ごとに分かれて普段の業務などについての情報交換を行い交流を深め、刺激や新たな気付きを得ることができました。

活発に討論もでき、お互いの病院にとって有意義なセミナーとなりました。来年は当院での開催となります。今から来年が非常に楽しみです。



診療時間のご案内

		月	火	水	木	金	土
泌尿器科	AM 9:30-12:00	井上 / 田中	山道 / 堀越	山道 / 担当医	井上	山道 / 北村	担当医 / 北村
	PM 17:00-19:00	北村 / 田中	田中 / 堀越	山道 / 担当医	-	担当医	-
腎臓内科	AM 9:30-12:00	柳瀬	山浦 / 柳瀬	-	吉矢	-	-
	PM 16:00-18:00	-	-	吉矢	-	-	-

アクセス



〒650-0012
兵庫県神戸市中央区北長狭通 5-7-17
代表 TEL 078-371-1203
FAX 078-371-6419
地域医療連携室 FAX 078-371-2726

- 各線「元町」駅から 徒歩5分
- 阪急「花隈」駅から 徒歩5分
- 神戸市営地下鉄「県庁前」駅から 徒歩3分



Youtube

当院公式チャンネルにて様々な動画を投稿しております。病気や治療法について理解を深めていただけるような内容となっておりますので、是非、下記QRコードよりご覧下さい。

